

継続事業評価シート

評価実施日 令和4年3月31日

令和3年度(5年目)

事業コード	42	事業名	中長期財政運営計画策定支援事業				戦略コード	5	戦略名	環境変化に強い商工会
担当部名	総務企画部		担当課名	創生プラン推進課	担当課長名	加藤のり子	施策コード	21	施策名	環境変化に備える中長期財政運営計画の策定

【事業内容】

1. 事業実施当初の背景

廃業や高齢化等による会員数の減少には依然として歯止めがかからず、会費・手数料収入についても、年々減少傾向にある。また、商工会館の老朽化による改修費用や維持管理費の増加など将来予想されるコストへの準備等について、商工会の財政基盤の強化が喫緊の課題となっている。

2. 事業のねらい

商工会財政の将来予測による具体的な分析や指標化した商工会実績データなどを基に策定した、財政シミュレーションや中長期財政運営計画策定の手順書を示し、計画策定及び改善策の実施支援を行い、長期的に安定した環境変化に強い財政基盤の整備を図る。

3. これまでの評価結果

過年度	H29	B	H30	B	R1	B	R2	B
-----	-----	---	-----	---	----	---	----	---

H31年度に財政シミュレーション策定手順書を示し、全商工会が財政シミュレーションを作成した。商工会が作成した商工会財政シミュレーションを点検し、更新する項目の検討を行った。

4. 昨年度の評価(対応方針)に対する対応

各商工会の財政シミュレーションの更新支援を行うとともに、その結果を2期商工会アクションプログラムの策定に活用する。

【取組評価】

取組コード	取組	実績	必要性	有効性	効率性	総合評価
96	中長期財政運営計画の策定・実行支援	「中長期財政計画書」の様式を提示し、2期商工会アクションプログラムに合わせた5年間の計画策定を支援した。	a	a	a	A
118	財政シミュレーション(未来ベース)策定支援	H30年度に行った財政シミュレーションの様式を改良し、シミュレーションの更新支援を行った。	a	a	a	A

評価指標と実績 達成度: a(達成率が100%以上)、b(100%未満80%以上)、c(80%未満)

取組コード	118					取組コード						取組コード					
指標名	財政シミュレーション(未来ベース)策定支援					指標名						指標名					
年度	H29	H30	R1	R2	R3	年度	H29	H30	R1	R2	R3	年度	H29	H30	R1	R2	R3
目標	-	-	-	21商工会	21商工会	目標						目標					
実績	-	-	-	-	21商工会	実績						実績					
達成率	-	-	-	-	100%	達成率						達成率					
達成度	-	-	-	c	a	達成度						達成度					

【事業評価】

1. 3つの観点からの評価

【必要性の観点】現状の課題に照らした妥当性

a

〈評価の理由〉

長期的に安定した財政運営を行うために、2期アクションプログラムに合わせた中長期財政計画を作成する必要がある。

【有効性の観点】 事業目標の達成状況

a

〈事業の目標は達成されているかどうか〉

全商工会が財政シミュレーションの更新を行い、中長期財政計画を策定した。

【効率性の観点】コスト(金銭・時間・人材)縮減のための取組状況 【取組評価】の効率性が a(すべてa判定の場合) b(a,c以外の場合) c(c判定6割以上の場合)

a

〈コスト縮減に向けた具体的な取組内容または取り組んでいない理由〉

前回(平成31年度)実施した財政シミュレーション様式を活用することで、商工会及び県連合会の作業軽減を図った。

2. 総合評価・理由 A(順調)3つの観点の評価結果がすべてa判定の場合 B(概ね順調)A、C以外の場合 C(改善が必要)3つの観点の評価結果がc判定2つ以上の場合

A

平成31年度に行った財政シミュレーションをR2年度に更新し、全商工会が2期アクションプログラムに合った中長期財政計画を策定した。

3. 課題

財政基盤の弱体化が会員に対するサービスの低下につながらないよう、商工会が策定した中長期財政計画の実現化を図る。

4 今後の対応方針(改善点)

各商工会の中長期財政計画の進捗管理及びその実現に向けた実行支援を行う